



カウンセリングだより

保育観察エッセイ®

はったつがみえるよ!

～ふんかのこどもたち～

キンダー・カウンセラー
園村 和代

♪ 幸いにも、私はキンダー・カウンセラーとして、子ども達の中に入って一緒に遊ぶことができます。
毎月1回の訪問で、触れ合う時間は限られていますが、頻度が少ない分、子ども達の成長を感じられることが多く、毎回生き生きとたくましく変わっていく姿がとっても楽しみです♪

2学期の相談日は

9月15日(火)・10月13日(火)・11月10日(火)・12月15日(火)

の月一回火曜日です。どなたでも、お気軽におこし下さい。

1学期お休みしておりました子育て支援室「ふんかベビーカフェ」を9月より開放しています。

毎週月曜日、乳児の子育て中のお母さん、お茶を飲みながら育児相談や情報交換をして、ぜひ親子でリフレッシュしてください!

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも段々と早くなってきました。今年度はコロナウイルスの自粛期間のため、休園が明け、6月から段階的に登園が行われる中、園に訪問させていただくことになりました。

園庭で水遊びを楽しんでいる年少組の子どもたち。設定保育で夏休みの思い出をグループに分かれて、模造紙いっぱいクレヨンで楽しそうに描く年中組の子どもたち。大きな声で元気いっぱい歌う年長組の子どもたち。幼稚園に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。

1日の活動の始めや、終わりに担任の先生が絵本の読み聞かせをされていることがあります。設定保育に関連のあるお話の絵本や、季節の絵本、生活習慣の絵本など、その時々で子どもたちが興味を持ち、ワクワクしたイメージをもって活動に取り組めるような工夫がされていると思います。お家でも、お子さんの興味に寄り添いながら絵本を選ばれていることがよくあると思います。人間関係を育むためには、話す力と聞く力のバランスがとても大切だといわれています。絵本を通じて、思いに寄り添いながら対話をしていく中で、段々と相手のことを認識していき、コミュニケーションのリズムがとれる(話が聞ける)ようになってきます。その事が、相手の気持ちを察する中で、自分の気持ちを伝える事が出来る事につながってきます。絵本の読み聞かせが、親子の楽しい対話の時間になるとよいですね。

2学期は、運動会をはじめ色々な行事がありますね。日々の関わりの中で、また、園生活の中で子どもたちが1つ1つの物事に挑戦していき、できるようになっていく過程は喜びの連続なのだと思います。

子育ては、オーダーメイド。正解がないので、その時々で「これでよかったのかな。」と悩んでしまうこともたくさんあると思います。9月から、月に1度訪問させて頂いております。大きな悩みでなくても、ちょっとしたことで話せる子育て相談と思って頂いて、気軽にご利用ください。お待ちしております。

キンダー・カウンセラーとして、毎月1回、蛭池文化幼稚園を訪問しております臨床心理士の園村和代と申します。普段は大学の相談機関で就学前のお子さんと保護者の方の子育て支援をしながら、兵庫県や大阪府の幼稚園でキンダー・カウンセラーをしています。保護者のみなさまが、お子さんとどう関わったらいいのかな? など子育ての悩みや、お友だち同士の関わりや園生活の心配などの相談にのらせていただいております。費用は園負担ですので無料です。また、園児の保護者以外の方も参加可能です。来園が難しい方には、出向いて相談を受けることも可能です。どんな些細なことでも「ちょっと聞いてみたいな～」「こんなときどうしたらいいかしら」というときに、お気軽にお越しください。